

白帝城下 日常の中の美意識

岩田洗心館 蔵品展

平成23年4月1日[金] - 5月29日[日]

午前10時 - 午後4時

*月・火曜休館 *土・日・祝日は午後6時迄開館

財団法人 岩田洗心館

〒484-0081 愛知県犬山市大字犬山字富士見町26

電話 0568-61-4634

財団法人 岩田洗心館

御挨拶

この度、平成19年秋の休館以来、4年ぶりの事業再開と相成りました。

在所を移転してのリニューアルオープンにあたり、あらためて当館の館蔵資料を整理いたしましたところ、意外に多くの蔵品が、ながらく日の目を見ることのない状態で保存され続けてきたことが分かってまいりました。

岩田の一族は、江戸時代よりこの地に移り住み、大正頃まで商いを営んだ、白帝城下の一商家でありましたが、昭和に入って七代当主・錦平の時、その家財道具中の一部が国に寄付され、財団法人が設立されました。

このことによって運良く今の世に留まった、時代の流れの中で失われてきたであろう些細なモノ達。それらに今ひとたび、皆さまのお目にとまる機会を与えてやりたいと思います。その一点一点は美術品と呼ぶには心もとないモノ達であっても、纏まった数が揃うことによって、白帝城下の町人の生活水準を今に伝える資料として、新たに意義を得ることもあるものと考えます。

我々先祖たちの日常を潤した、小物達の囁きに耳を傾けるようなお気持ちで、ご高覧いただきますよう、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

ものの少ない時代を生きた先人達の、心の内を流れた豊かな時間、そういったものを垣間見る空間が、ほんの一時でも皆様にご提供できれば本望です。

(財)岩田洗心館